

渡辺華山特別講演

国宝 鷹見泉石像に

まつわる

様々な謎？

渡辺華山作 国宝の謎に迫る！

鷹見泉石像の様々な謎を解説し、
その制作年について新たな、
そしておそらく真実であろう本当の
制作年を解き明かします。

令和7年

10月11日 土

華山会館 松の間

田原市田原町巴江12番地の1

14:00～(開場13:30)

参加
無料

席に限りがありますので、事前に下記掲載の華山会
HPのお知らせからお申込みされるか、お電話にて華山会
事務局(Tel.0531-22-1700)までお申込みください。



講師

ひびの ひでお
日比野 秀男

1947年、静岡県生まれ

1973年、慶應大学大学院文学研究科修士課程修了
静岡県教育委員会、静岡県立美術館、常葉大学教授、常
葉美術館長など歴任

1997年3月、慶應義塾大学より博士(美学)の学位を取得
現在、常葉大学名誉教授、掛川市二の丸美術館長、掛川市
ステンドグラス美術館長

著作

編著『定本・渡辺華山 全三巻』(共著、郷土出版社、1991)

『東海道と美術』(静岡新聞社、1994)

『渡辺華山―秘められた海防思想―』(ぺりかん社、1994)

『渡辺華山―作画と思想―』(中央公論美術出版、2023)など

お申込み / お問合せ

公益財団法人華山会

TEL.0531-22-1700(9:00～17:00/月曜定休)



主催：公益財団法人華山会 共催：華山神社奉賛会
後援：田原市、田原市教育委員会

鷹見泉石像(部分) 天保8(1837)年(渡辺華山筆) 東京国立博物館所蔵
出典：ColBase (<https://colbase.nich.go.jp>)